

大阪府工業指数2023年7月【速報】

毎月の生産・出荷・在庫の推移

1 概況

(1) 生産指数…98.5 前月比13.7% 2か月ぶりの上昇(季節調整済指数)

業種別にみると、化学工業、窯業・土石製品工業など 8 業種が上昇し、生産用機械工業、汎用・業務用機械工業など 6 業種が低下した。

品目別にみると、医薬品、鉄道車両部品等が上昇した。

また、前年同月比(原指数)は、6.0%と2か月ぶりの上昇となった。

(2) 出荷指数…93.0 前月比6.8% 2か月ぶりの上昇(季節調整済指数)

業種別にみると、化学工業、石油・石炭製品工業など 9 業種が上昇し、汎用・業務用機械工業、生産用機械工業など 5 業種が低下した。

品目別にみると、医薬品、エチレン等が上昇した。

また、前年同月比(原指数)は、1.8%と2か月ぶりの上昇となった。

(3) 在庫指数…101.0 前月比▲2.2% 3か月連続の低下(季節調整済指数)

業種別にみると、電気・情報通信機械工業、汎用・業務用機械工業など 8 業種が低下し、金属製品工業、食料品工業など 5 業種が上昇した。

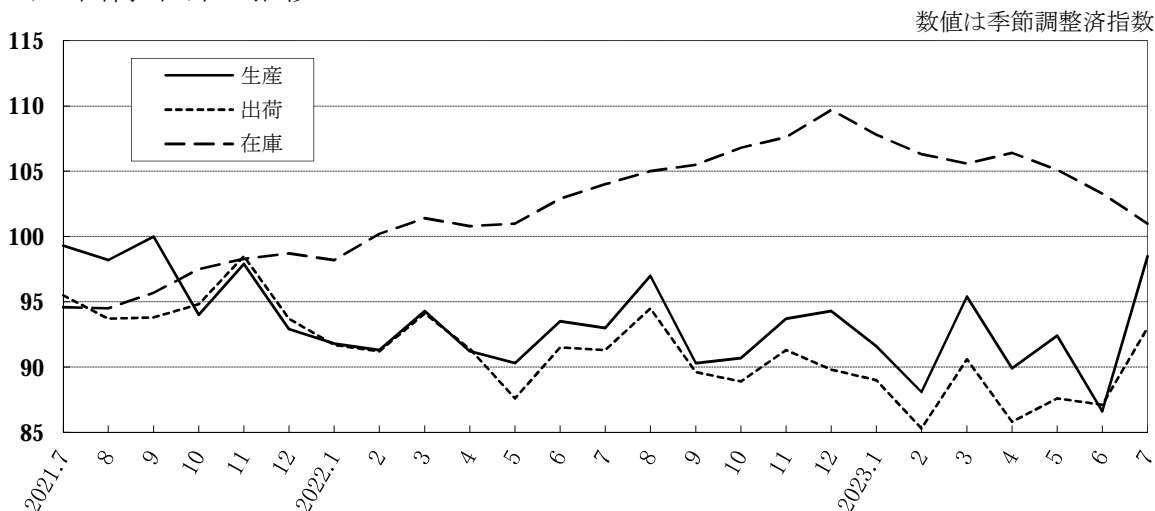
品目別にみると、アンモニア、乾電池等が低下した。

また、前年同月比(原指数)は、▲2.9%と23か月ぶりの低下となった。

区 分		季節調整済指数		原 指 数	
			前月比(%)		前年同月比(%)
生 産	2023年6月	86.6	▲6.3	90.3	▲7.4
	2023年7月	98.5	13.7	97.9	6.0
出 荷	2023年6月	87.1	▲0.6	88.5	▲4.8
	2023年7月	93.0	6.8	92.4	1.8
在 庫	2023年6月	103.3	▲1.7	105.9	0.4
	2023年7月	101.0	▲2.2	103.3	▲2.9

2015年=100

生産・出荷・在庫の推移



2 業種分類別・品目別動向(寄与度順)

(1)生産 前月比 13.7% 上昇 8業種
 低下 6業種
 横ばい 0業種 計 14業種

区分	業種分類	寄与度	前月比(%)	主な品目
上昇	化学工業	14.364	70.1	医薬品、ポリプロピレン
	窯業・土石製品工業	0.168	7.4	無アルカリガラス基板、生コンクリート
	石油・石炭製品工業	0.121	15.4	ガソリン、軽油
	電子部品・デバイス工業	0.103	7.8	アクティブ型液晶パネル
	鉄鋼・非鉄金属工業	0.073	1.0	銅荒引線、鍛鋼品
	輸送機械工業	0.062	0.8	鉄道車両部品、自動車用機関部品(除. ガスケット)
	パルプ・紙・紙加工品工業	0.047	2.8	紙器用板紙
	その他工業	0.043	0.7	平版印刷(オフセット印刷)、工業用ゴム製品
	その他の上昇した品目			アーク溶接機【電気・情報通信機械工業】、 非標準変圧器【電気・情報通信機械工業】
低下	生産用機械工業	▲0.691	▲5.5	プラスチック用金型、 フラットパネル・ディスプレイ製造装置
	汎用・業務用機械工業	▲0.509	▲6.3	試験機、ポンプ
	食料品工業	▲0.286	▲2.8	チョコレート、ウイスキー
	電気・情報通信機械工業	▲0.206	▲2.0	陸上移動通信装置、標準変圧器
	プラスチック製品工業	▲0.192	▲4.5	プラスチック製容器(中空成形)、 プラスチック製フィルム・シート
	金属製品工業	▲0.063	▲0.7	飲料用アルミニウム缶、産業用アルミニウム製品
	その他の低下した品目			合成アセトン【化学工業】、 酢酸ビニルモノマー【化学工業】

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

寄与度上位10品目

区分	順位	品目	業種分類
上昇	1	医薬品	化学工業
	2	鉄道車両部品	輸送機械工業
	3	アーク溶接機	電気・情報通信機械工業
	4	無アルカリガラス基板	窯業・土石製品工業
	5	非標準変圧器	電気・情報通信機械工業
	6	超硬工具	生産用機械工業
	7	橋りょう	金属製品工業
	8	アクティブ型液晶パネル	電子部品・デバイス工業
	9	ビール・発泡酒	食料品工業
	10	パッケージ形エアコン	汎用・業務用機械工業
低下	1	合成アセトン	化学工業
	2	飲料用アルミニウム缶	金属製品工業
	3	プラスチック用金型	生産用機械工業
	4	酢酸ビニルモノマー	化学工業
	5	フラットパネル・ディスプレイ製造装置	生産用機械工業
	6	鉄道車両	輸送機械工業
	7	試験機	汎用・業務用機械工業
	8	産業用アルミニウム製品	金属製品工業
	9	フェノール	化学工業
	10	プラスチック製容器(中空成形)	プラスチック製品工業

(2)出荷

前月比

6.8%

上昇 9業種
 低下 5業種
 横ばい 0業種

計 14業種

区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	化学工業	7.436	57.3	医薬品、エチレン
	石油・石炭製品工業	0.481	5.9	軽油、ガソリン
	金属製品工業	0.185	2.1	橋りょう、ワイヤロープ
	鉄鋼・非鉄金属工業	0.185	1.5	伸銅製品、銅荒引線
	電気・情報通信機械工業	0.155	2.2	非標準変圧器、アーク溶接機
	窯業・土石製品工業	0.133	8.0	無アルカリガラス基板、生コンクリート
	食料品工業	0.080	0.9	ビール・発泡酒、食用油脂
	その他工業	0.054	1.0	ニット製繊維製品(下着・補整着・寝着類・靴下)、平版印刷(オフセット印刷)
	パルプ・紙・紙加工品工業	0.021	1.4	段ボールシート
	その他の上昇した品目			鉄道車両部品【輸送機械工業】、フェノール【化学工業】
低下	汎用・業務用機械工業	▲0.487	▲6.4	ポンプ、油圧機器
	生産用機械工業	▲0.445	▲3.9	ショベル系掘削機械、プラスチック用金型
	輸送機械工業	▲0.432	▲5.0	鉄道車両、電動アシスト自転車
	プラスチック製品工業	▲0.084	▲1.9	プラスチック製容器(中空成形)、プラスチック製建材
	電子部品・デバイス工業	▲0.060	▲11.5	電子回路基板
	その他の低下した品目			重油【石油・石炭製品工業】、産業用アルミニウム製品【金属製品工業】

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

(3)在庫

前月比

▲ 2.2%

上昇 5業種
 低下 8業種
 横ばい 0業種

計 13業種

区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	金属製品工業	0.128	1.2	産業用アルミニウム製品、飲料用アルミニウム缶
	食料品工業	0.122	3.4	チョコレート
	鉄鋼・非鉄金属工業	0.107	0.5	普通鋼鋼矢板、鉄鋼切断品
	プラスチック製品工業	0.080	2.6	プラスチック製パイプ、プラスチック製機械器具部品
	パルプ・紙・紙加工品工業	0.072	4.7	紙器用板紙
	その他の上昇した品目			ポリプロピレン【化学工業】、ジェット燃料油【石油・石炭製品工業】
低下	電気・情報通信機械工業	▲0.925	▲5.3	乾電池、セバレート形エアコン(室外)
	汎用・業務用機械工業	▲0.513	▲4.4	汎用内燃機関、エアハンドリングユニット
	石油・石炭製品工業	▲0.377	▲13.4	灯油、アスファルト
	化学工業	▲0.284	▲1.6	アンモニア、合成洗剤
	生産用機械工業	▲0.268	▲10.1	ショベル系掘削機械
	輸送機械工業	▲0.068	▲4.4	電動アシスト自転車
	窯業・土石製品工業	▲0.034	▲2.8	安全ガラス、無アルカリガラス基板
	その他工業	▲0.028	▲0.5	タフテッドカーペット、クレヨン・パス・水彩絵の具
	その他の低下した品目			石けん類【化学工業】、普通鋼H形鋼【鉄鋼・非鉄金属工業】

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

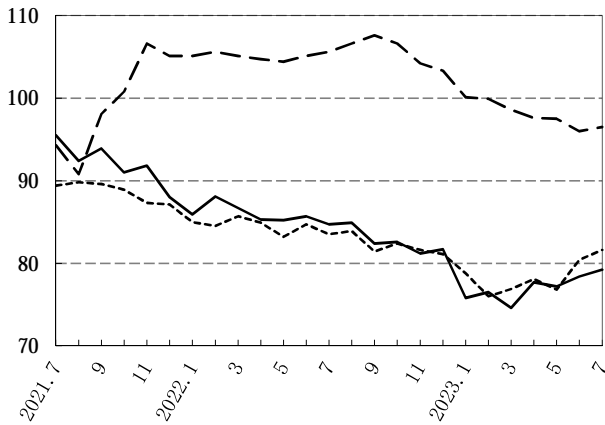
3 業種分類別の推移

数値は季節調整済指数
2015年=100
 生産 ————
 出荷
 在庫 - - - - -

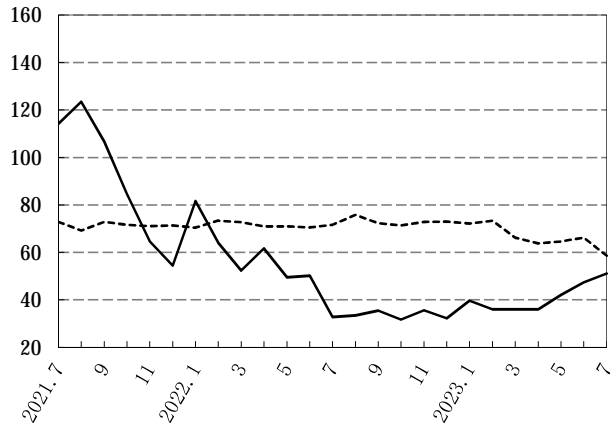
汎用・業務用機械工業



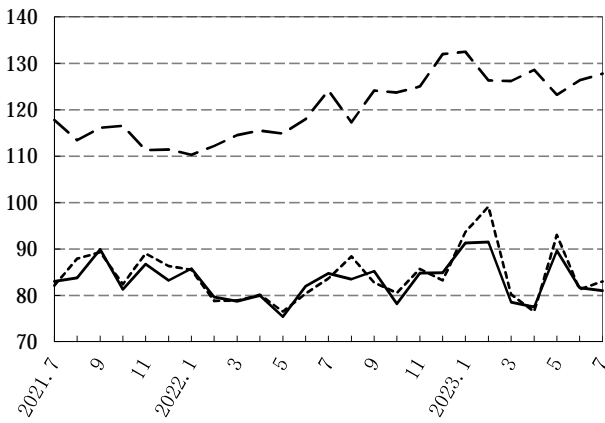
鉄鋼・非鉄金属工業



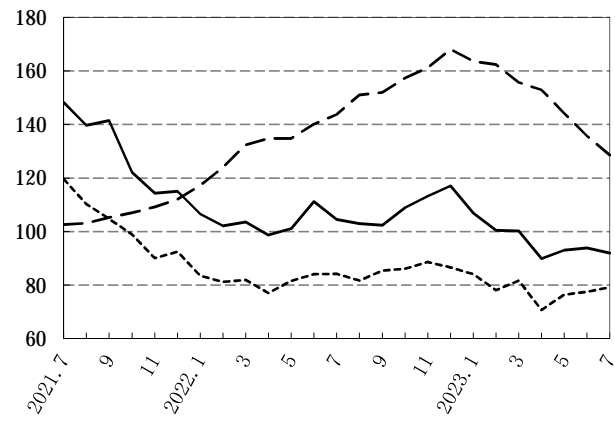
電子部品・デバイス工業



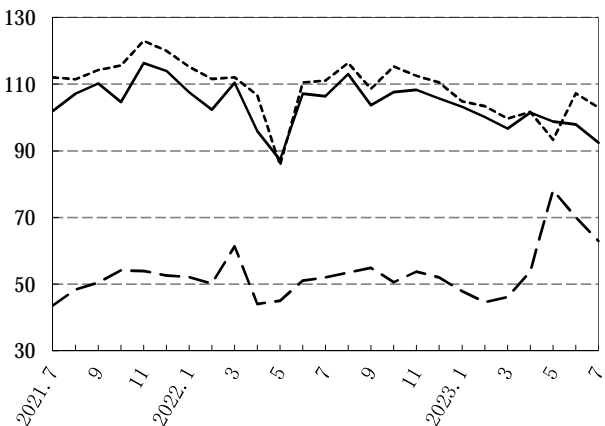
金属製品工業



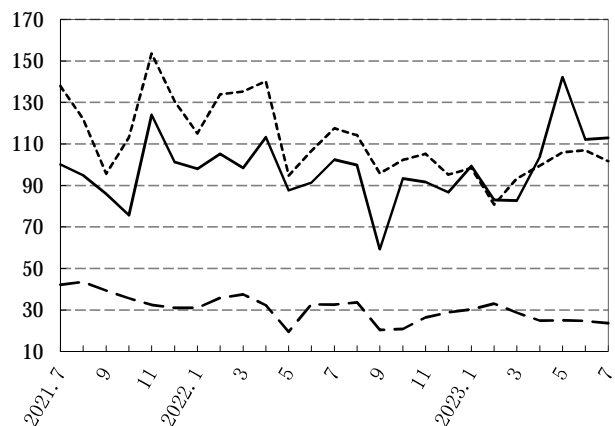
電気・情報通信機械工業

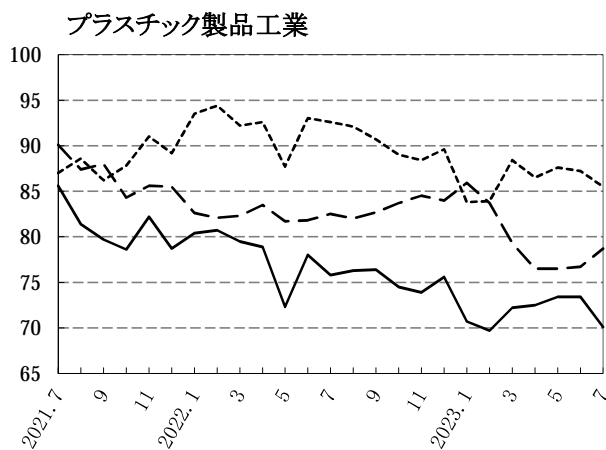
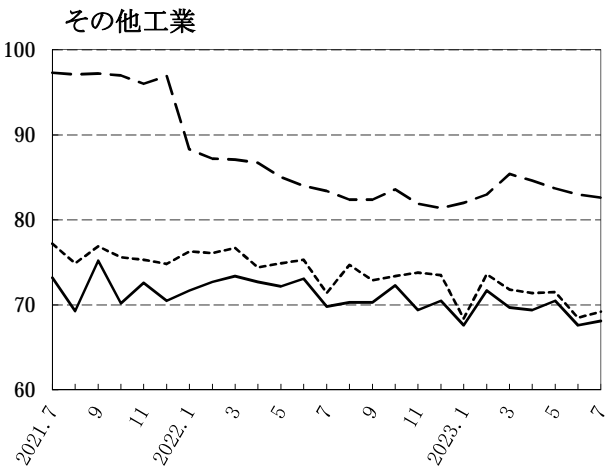
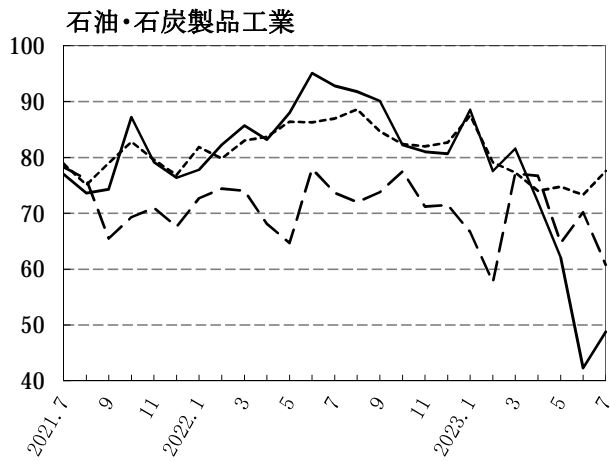
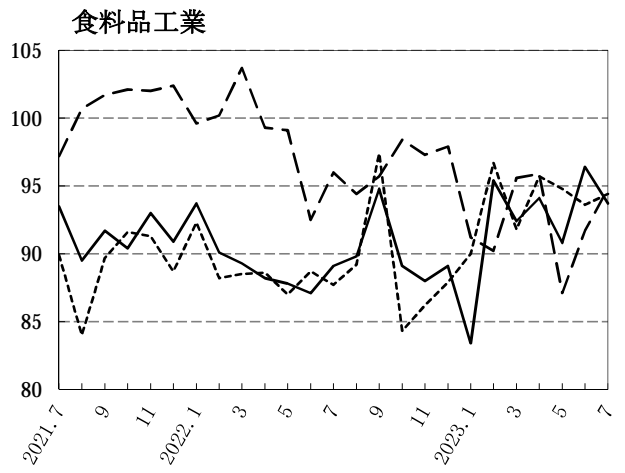
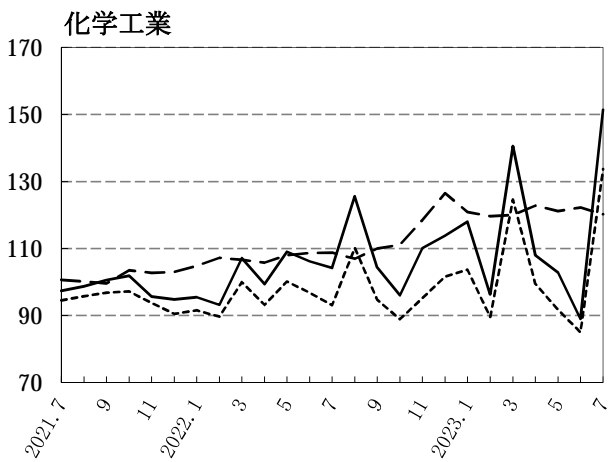
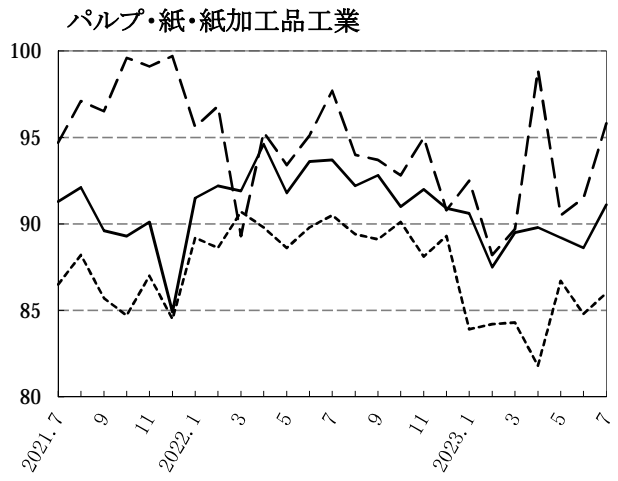
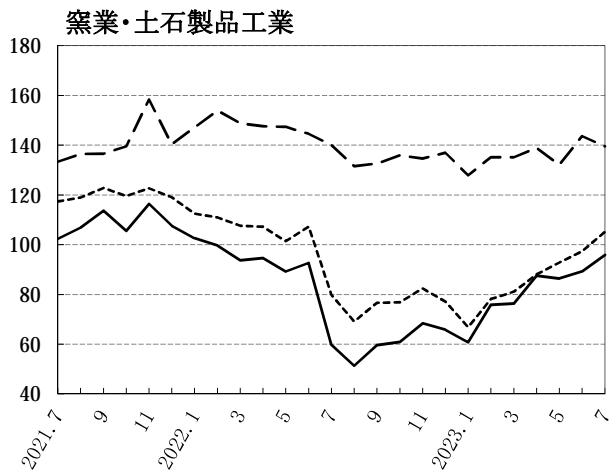


生産用機械工業



輸送機械工業

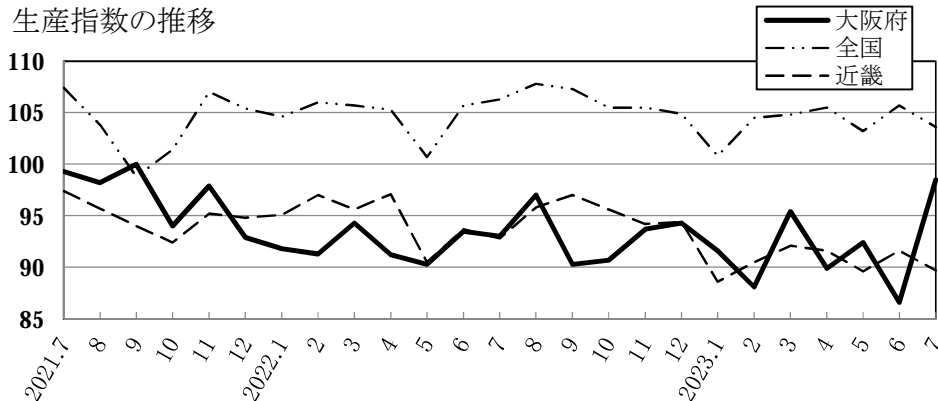




4 全国・近畿の状況(速報)

	大阪府 (2015年=100)		全国 (2020年=100)		近畿 (2015年=100)	
	季節調整済指数	前月比(%)	季節調整済指数	前月比(%)	季節調整済指数	前月比(%)
生産	98.5	13.7	103.6	▲ 2.0	89.7	▲ 2.1
出荷	93.0	6.8	102.8	▲ 2.1	89.9	▲ 0.9
在庫	101.0	▲ 2.2	106.7	0.9	103.5	▲ 0.5

注:「全国」は経済産業省、「近畿」は近畿経済産業局が、それぞれ公表したもの



1 基準年

基準時及びウェイト算定年は、**2015年(平成27年)**です。

2015年(平成27年)基準の指数値は、平成**31**年1月速報(**2019**年3月**29**日公表)から公表しています。

2 数値・符号

(1)掲載している指数値は、当月は速報値、前月は確報値です。

(2)本文中及び統計表等で用いる符号については、次のとおりです。

「▲」…… 負数であることを示す。

3 季節調整

原指数には季節変動(操業日数や決算時期による生産増減、気候や社会風習(中元、歳暮など)による需給変動など1年間でほぼ定期的に繰り返される動き)が含まれており、原指数から季節変動分を除去したものを季節調整済指数といいます。

前年同月比や年単位の動向をみる場合には原指数、前月比や足下の動向をみる場合には季節調整済指数を利用します。

4 寄与度

ある業種(品目)の増減が業種(品目)トータルでの生産指数、出荷指数、在庫指数の伸び率を何ポイント押し上げ(押し下げ)ているかを示す数値です。

$$\text{寄与度} = \frac{\text{今月のA業種(品目)の指数} - \text{前月のA業種(品目)の指数}}{\text{前月の業種(品目)トータルの指数}} \times \frac{\text{A業種(品目)のウェイト}}{\text{業種(品目)トータルのウェイト}} \times 100$$

※経済産業省生産動態統計調査など指数値の計算に利用するデータについて、

2022年の実数値が補正されたため、同年の指数値を補正しました(年間補正)。

2023年7月速報(**2023**年9月**29**日公表)から補正後の指数値を用いています。

年間補正は毎年実施しますので、**2023**年1月以降の指数値も今後変わることがあります。

▼詳細な統計データや工業指数については、大阪府ホームページをご覧ください。

大阪府ホームページ「大阪府工業指数」 <https://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/iip/>

▼本資料についての問合せは下記へお願いします。

大阪府総務部統計課 分析・利活用促進グループ 工業指数担当 TEL:06(6210)9195(直通)